

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	市民農園整備支援事業		
事業担当	経済部 農水産課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'02	②〈熟成〉市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	'01	1 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働:		
目的・目標		事業の概要	
市民農園の開設を支援することにより、遊休農地の有効利用が図られ、農業に対する理解が深まっています。		農地の有効利用と農業理解を深めるため、市民農園の開設を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	市民農園総開設数				単位	か所
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標	18	19	20	20		
	実績	17	18	19			
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	市民農園総区画数				単位	区画
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標	879	915	1080	1110		
	実績	830	877	915			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成23年度の主な取組と成果							
市民農園の開設に向け、広報ひらつかや市公式ホームページ等により農地地権者へのPRを行うとともに、農園開設の意向がある農地について事前調査を実施した結果、平成23年度は1園を開設しました。							
平成23年度の検証結果	B：おおむね成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民の余暇が増大、多様化する中で農業との交流を深めるとともに、遊休農地等の解消を促進できる事業であり、必要性があります。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民農園は、市民ニーズが高く、引き続き市民農園の整備を促進することで、市民の潜在的な需要を充足することができ、有効性が認められます。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民ニーズの実現を図るとともに、遊休農地等の有効活用に繋がるものであり、市民農園の開設促進のための支援措置については、妥当性が認められます。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	開設にあたっては資材等の支援をしますが、その後の運営は農園設置者が自主的に行っております。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 市民の市民農園に関するニーズとともに、農業者の後継者不足から来る農園設置相談も増えています。農園設置の条件が整わない箇所もあるため、農地地権者と十分な調整を行う必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		市民農園の開設の支援	市民農園の開設の支援	市民農園の開設の支援	市民農園の開設の支援
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	200	186	190	200
事業費 (A)		200	186	190	200
執行率 (%)		100.00	93.00	95.00	
内訳	職員 (人)	0.27	0.50	0.50	0.49
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		2,257	4,130	4,052	3,928
フルコスト (A+B)		2,457	4,316	4,242	4,128

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針 1箇所(30区画程度)の開園に際し、20万円の資材等の支援を行います。
課長コメント 市民農園の利用希望者が、年々増加している中で、計画通り1園を開設しました。今後、花アグリにおける市民農園の拡充とともに、農業体験型農園など新しいタイプの農園開設も視野に入れ、引き続き農園開設地の選定や農地所有者の意向把握に努めながら、新たな市民農園の開設を進めます。